

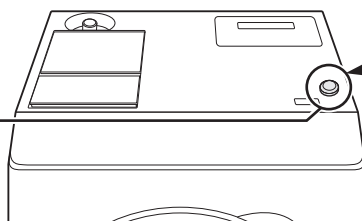
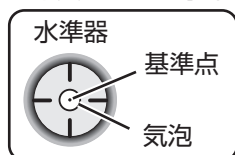
設置のしかた

水平に設置する

がたつきをなくし、水平に設置する。
【がたつきや傾きは大きな振動や運転途中停止の原因】

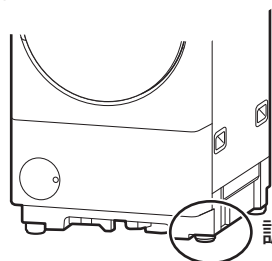
1 付属の水準器を置いて水平を確認する

気泡に基準点が入れば水平



このあたりの
平らな場所に置く

2 調節脚(右前1カ所)を調節する



- ① 固定ねじをゆるめる
 - ② 調節脚の高さを調節する
 - ③ 固定ねじをしめ付ける
- 脚が高くなる 脚が低くなる

- 調節後、固定ねじは確実にしめ付けてください。【しめ付け不足は振動の原因】

3 上部の対角を押さえながら揺り動かし、がたつかないことを確認する

- がたつく場合は再度調節脚で調節し、水準器で確認してください。



調節脚だけで調節できない場合は、
固定脚を脚スペーサー(別売品)で
調節してください。



- 重ねる場合は、3mmを下に。(逆にする
とすき間ができ、変形や破損の原因)



電源とアースを確認する



警告



アース線接続

アースを確実に取り付ける
【故障や漏電のとき、感電の原因】

- 電源は本機1台につき交流100V、定格15A以上で使用してください。
- アース工事(D種接地工事)をしたコンセントを使用し、本機のアースを確実に取り付けてください。
また、漏電遮断器の取り付けもおすすめします。
- アース線を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。

● アース端子がある場合

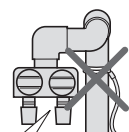


確実に接続

アース端子
アース線

● アース端子がない場合

電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買いあげ
の販売店、または最寄りの電気工事店にご依頼ください。
(工事の費用は販売店にご相談ください)



ガス管などに
つながない!

ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。(法令で禁止されています)